外国語・英語表現（国際人文科）シラバス

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
英語表現	国際人文科	３年	４単位	必修

1.英語表現の目標及び概要
  ⑴英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。

2.コミュニケーション英語Iの到達目標
  ⑴様々なテーマについて書かれた英文を読んだり聞いたりして，その文章構造の正しい把握のもとに的確に情報を理解することができる。
  ⑵読んだ英文の内容に関して，自分に関わることや意見・感想を述べることができる。
  ⑶伝えるべき内容を整理し，適切な文章構造で複数のパラグラフを書くことができる。
  ⑷ディベートやディスカッションの意義やルールを理解し，手順に沿って準備をし，有意義な討論ができる。

3.成績評価の方法
  ⑴定期考査 ７０％（中間・期末考査）
  ⑵小テスト　１０％（確認問題・文法テスト）
  ⑶授業・提出物２０％（授業参加度・発表・ワークブック・課題）

4.使用教材
  ⑴教科書名:　 Departure English Expression Ⅱ（数研出版）
  ⑶辞典：指定なし（各個人で購入したもの）

5.授業の展開と形態
  ⑴１クラス２展開の少人数でALTとのTTを行う。

6.学習方法
  ⑴授業：教科書を中心に、重要構文・文法事項の説明を行い、聞き取りや発表の練習、課題文の作成を行う。
  　　　：内容理解を深めるために、ワークブックや確認問題を解いたり、文法テストを行う。
  ⑵復習：教科書やプリント、ワークブックを見直し、学んだ事を整理する。

7.履修上の注意点
  ⑴A4ファイルを用意し、配布されたプリントや課題を確実に綴ること。
  ⑵基本例文を暗記すること。
  ⑶自分の英文が正しくても、他の模範解答を謙虚に学習すること。
  ⑷与えられた課題を期限内に提出すること。
  ⑸辞典を購入し、授業を受けること。
  ⑹和英辞典を引く場合は、難解で未知の単語の使用は避け、すでに学習した見覚えのある単語を探すようにし、その用例にも気をつけること。

評価の観点の趣旨

1.関心・意欲・態度	2.表現の能力	3.理解の能力	4.知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動に参加することで，自己を表現したり，他者とのコミュニケーションを図ろうとする。	様々な話題やテーマについて，情報や考えなど，相手に伝えようとする内容を，英語で話したり書いたりして，適切に表現する。	表現の基礎となる文法事項を理解し，さまざまな話題やテーマについて，英語を読んだり聞いたりして，情報や考えなどを理解する。	英語の学習を通して，言語や文化についての知識を身につけ，さまざまなテーマについての理解を深めることができる。

学期	月	時数	学習項目		学習内容	重点（指導）目標	評価の観点				評価方法
							1	2	3	4	
1学期	4	2	UNIT 1	Decidingthe Subjects of Sentences	一般の人々/ 非人称のitなど	・「一般の人々」を表すwe，you，theyや非人称のit，〈There V+S ～〉の表現が英語特有の表現であることを知っている.	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		2	UNIT 2		句・節/意味上の主語	・句・節を主語にした表現について，状況に応じた使い方を知っている. ・to doとdoingのニュアンスの違いや料理やレシピで用いられる英語の語彙や表現を知っている.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 3		無生物主語/ 名詞構文	・無生物主語構文や名詞構文が英語特有の表現や旅行や宿泊に関する英語の語彙や表現を知っている. ・ネット上の評価基準に関する表現を知っている	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		3	UNIT 4	Using the Correct Forms of Verbs	現在時制・過去時制・未来を表す表現	・状態動詞と動作動詞の違いやbe going to doとwill doについて理解する. ・時・条件を表す副詞節中では，未来のことでも現在形を用いて表現する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
	5	3	UNIT 5		進行形/完了形	・進行形にならない動詞や状態の継続は現在完了形で，動作の継続は現在完了進行形で表現すること、インターネット上のブログで用いられる英語の語彙や表現を知っている.	○	○		○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		１学期中間考査									
		3	UNIT 6	Using the Correct Forms of Verbs	助動詞／受動態	・能動態で受動態の意味を表す表現を知っている. ・道案内で用いられる英語の語彙や表現を知っている.	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		3	UNIT 7		仮定法	・直説法と仮定法の意味・用法の違いを知っている. ・仮定法について，さまざまな表現を知っている.	○	○		○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		3	UNIT 8	Using Verbs with Objects or Complemts	準動詞の名詞的用法	・不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞において，意味が同じ場合と異なる場合があることや動名詞を目的語にとらず，不定詞だけを目的語にとる動詞を理解し，不定詞を目的語にとらず，動名詞だけを目的語にとる	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
	6	3	UNIT 9		文型	・自動詞と他動詞の違いやSVOCのOに形式目的語itをとる動詞について知っている. ・夢に関する英語の語彙や表現を知っている.	○	○		○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		4	UNIT 10		使役動詞／知覚動詞	・使役動詞make，let，haveのニュアンスの違いやSVO+to doでよく使われる動詞を知っている. ・広告・掲示文で用いられる英語の語彙や表現を知っている.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		1学期期末考査									
		2	UNIT 11	Modifying Nouns	分詞／不定詞／同格	・名詞を修飾する分詞・不定詞・that節を用いて書いたり話したりでき、名詞を修飾する分詞・不定詞・that節を意識して読んだり聞いたりできる．・名詞を修飾する分詞の適切な位置や・記事で用いられる英語の語彙	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		2	UNIT 12		関係詞の制限用法	・関係代名詞のwhichとthatについて，状況に応じた使い方や関係副詞について，〈前置詞＋関係代名詞〉で書	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
	7	3	UNIT 13		関係詞の非制限用法／複合関係詞	・先行詞が1つしかないもの，あるいは固有名詞等の場合は，関係代名詞を非制限用法で用いることや複合関係詞の書きかえられることを知っている．・選挙に関する英語の語彙や表現を知っている．	○	○	○		・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 14	What Is Your Dream?	目的の表現／夢・目標	は，not to doの代わりにin order not to doを用いることを知っている．・夢・目標に関する英語の語彙や表現を知っている.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 15	How'S School Going?	程度・結果の表現／学校生活	・〈too … to do〉や〈… enough to do〉は〈so … that ～〉の言いかえや不定詞の意味上の主語を〈for＋	○	○	○	○	・授業での取り組み ・口頭で発表する活動
2学期	9	3	UNIT 16	Will You Join Our New Club?	原因・理由の表現／興味・関心	・理由を表すbecause，since，asについて，状況に応じた使い方を知っている. ・興味・関心に関する英語の語彙や表現を知っている.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		3	UNIT 17	Volunteering Is a Lot of Fun	譲歩の表現／社会・福祉	・even thoughとeven ifについて，状況に応じた使い方を知っている.	○	○	○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
		3	UNIT 18	New Smart-Xon Sale	比較の表現①／技術・文明	・比較級ならびに最上級を強める語句を知っている. ・技術・文明に関する英語の語彙や表現を知っている.	○	○	○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
	10	2学期中間考査									
		3	UNIT 19	Welcome to Kyoto	比較の表現②／日本文化・国際理解	・形容詞および副詞の原級・比較級・最上級を含むさまざまな慣用表現や日本文化・国際理解に関する英語の語	○	○		○	・授業での取り組み ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 20	Recruitment of New Employees	条件・仮定の表現／言語・コミュニケーション	・直説法と仮定法について，状況に応じた使い方や言語・コミュニケーションに関する英語の語彙や表現を	○	○	○	○	・授業での取り組み ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 21	Appealing to the World	否定の表現／自然・環境	・否定の表現を用いて書いたり話したりできる. ・否定の表現を意識して読んだり聞いたりできる.	○	○	○	○	・ペアワークへの取り組み ・英語の内容を理解する活動
		3	UNIT 22	Using Words to Connect Ideas	パラグラフの構成・つなぎ表現	・パラグラフの構成，つなぎ表現のおおまかな機能や自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○		○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
	11	3	UNIT 23	Listing / Time Order	列挙・時間的順序	・列挙を表すつなぎ表現，時間的順序を表すつなぎ表現を理解し自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 24	Additional Information/ Restatement	追加・言い換え	・追加を表すつなぎ表現，言い換えを表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 25	Comparison / Contrast	比較・対照	・類似点を表すつなぎ表現，相違点を表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語	○	○	○	○	・ペアワークへの取り組み ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 26	Examples	例示	・例示を表すつなぎ表現を知っている. ・ 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		2学期期末考査									
	12	3	UNIT 27	Cause and Effect	原因と結果	・原因を表すつなぎ表現，結果を表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 28	Introdusing Things and Events	事物を紹介する	・ 英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解できる．・事物を紹介するのに適した論理展開を用いて書いたり話したりできる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		3	UNIT 29	Proposing Ideas	企画を提案する	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解し英語で企画を提案する際の，典型的な論理展開のパターンを理解して活用できる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
3学期	1	3	UNIT 30	Raising Issues	問題を提起する	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解し、英語で問題を提起する際の，典型的な論理展開のパターンを理解して活用できる.	○	○	○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
		学年末考査									
		3	UNIT 31	Weighing Pros and Cons	是非を論じる	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解し、是非を論じるのに適した論理展開を用いて書いたり話したりできる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		4	UNIT 32	Presenting Ideas Clearly and Effectively	プレゼンテーション	・プレゼンテーションに関して基本的な流れや論理展開，注意点を理解し、自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
	2	4	UNIT 33	Taking Part in a Discussion	ディスカッション	・ディスカッションに関して基本的な流れや注意点を理解し、 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		4	UNIT 34	Choosing Sides in a Dbate	ディベート	・提示された英文を読んで，肯定側と否定側のそれぞれの主張を理解しディベートにおいて，クラスメートの主張を聞いて，内容を正確に理解し勝敗を公正に判定できる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動